

with reading. A child who enjoys stories may become more willing to read alone. This does not mean that every child will love books immediately. (9), repeated contact with stories can slowly (10) interest in reading.

Libraries also serve as community spaces. People sometimes visit them not only to borrow books but also to join events or meet neighbors. The way a library is used may differ from one community to another.

Of course, libraries must continue to change. If they remain exactly the same, they may lose visitors. (11) they keep their basic purpose, they should adapt (12) new needs. Like schools, libraries must think about both tradition and change.

In short, a library is not merely a building with books. It is a place (13) knowledge is shared, questions are welcomed, and people are helped. Its value is still (14) today, even in a world of digital information. A good library leaves its visitors better (15) to think, learn, and choose carefully.

選擇肢

- | | | | |
|------------|---------|------------|------------|
| ① because | ② still | ③ few | ④ find |
| ⑤ expanded | ⑥ how | ⑦ but | ⑧ mistaken |
| ⑨ develop | ⑩ as | ⑪ although | ⑫ to |
| ⑬ where | ⑭ clear | ⑮ prepared | |

解答

(1) ⑩ as (2) ④ find (3) ③ few (4) ① because (5) ⑤ expanded (6) ⑥ how (7) ⑦ but (8) ⑧ mistaken (9) ② still (10) ⑨ develop (11) ⑪ although (12) ⑫ to (13) ⑬ where (14) ⑭ clear (15) ⑮ prepared

解答解説

(1) 正解 ⑩ as

空所の前に think of A、後ろに places があります。

think of A as B で「AをBと考える」という形です。

ここでは libraries を places と考える、という意味になります。

(2) 正解 ④ find

空所の前に help such people があり、後ろに the information が続いています。

help + O + 動詞の原形 の形で、find が入ります。

help such people find the information で「そのような人々が情報を見つけるのを助ける」となります。

(3) 正解 ③ few

空所の後ろに public spaces という可算名詞の複数形があります。

「ほとんど～ない」は、可算名詞複数には few を使います。

There are few public spaces that... で「～する公共空間はほとんどない」となります。

(4) 正解 ① because

空所の後ろに the atmosphere is calm という完全な節があります。

ここには理由を表す副詞節を導く接続詞が必要です。

「雰囲気が落ち着いているので、集中しやすい」という意味なので because が適切です。

(5) 正解 ⑤ expanded

空所の前に have があります。

Some libraries have expanded their services... で、have + 過去分詞 の現在完了形です。

expanded は「拡大した」という意味の過去分詞です。

(6) 正解 ⑥ how

teach them の後ろに to search が続いています。

how to V で「どのようにVすべきか/Vする方法」という形です。

teach them how to search for information で「情報の探し方を教える」となります。

(7) 正解 ⑦ but

前半は「インターネットは事実へすばやくアクセスできる」、後半は「すべての情報が信頼できるわけではない」です。

内容が逆接なので、等位接続詞 but が適切です。

The Internet gives us..., but not all... の形です。

(8) 正解 ⑧ mistaken

空所の前に partly があり、内容は「内容が一部誤っている」です。

mistaken は過去分詞由来の形容詞で、「誤った」という意味です。

its content is partly mistaken で「その内容は一部誤っている」となります。

(9) 正解 ② still

空所は文頭にあり、後ろにカンマがあります。

ここには前文を受けて文全体をつなぐ副詞が入ります。

前文は「すべての子どもがすぐに本を好きになるわけではない」、後文は「それでも、物語に繰り返し触れることで関心が育つ」という流れなので、Still「それでも」が適切です。

(10) 正解 ⑨ develop

空所の前に can slowly があります。

助動詞 can の後ろなので、動詞の原形が必要です。

develop interest in reading で「読書への関心を育てる」となります。

(11) 正解 ⑩ although

空所の後ろには they keep their basic purpose という完全な節があります。

ここには副詞節を導く接続詞が必要です。

「基本的な目的を保ちながらも、新しい必要に適應すべきだ」という譲歩関係なので although が適切です。

(12) 正解 ⑫ to

空所の前に adapt、後ろに new needs があります。

adapt to A で「Aに適應する」という熟語です。

adapt to new needs で「新しい必要に適應する」となります。

(13) 正解 ⑬ where

空所の前に a place があります。

後ろには knowledge is shared という完全な節が続いています。

「知識が共有される場所」という意味なので、場所を表す関係副詞 where が適切です。

(14) 正解 ⑭ clear

空所の前に is still があり、補語になる形容詞が必要です。

Its value is still clear today. で「その価値は今日でもなお明らかである」となります。

clear は形容詞として主語 Its value を説明しています。

(15) 正解 ⑮ prepared

空所は leave + O + C の C にあたります。

leave its visitors better prepared to think... で「訪問者を、考えたり学んだり選択したりする準備がより整った状態にする」となります。

prepared は過去分詞由来の形容詞で、visitors の状態を説明しています。